# 感染症情報　5月29日～6月4日

府下小児科192医療機関（堺市19）から

| | | |
|---|---|---|
| ①感染性胃腸炎 | 1，070例 | （堺市　105例） |
| ②RSウイルス感染症 | 642例 | （堺市　55例） |
| ③ヘルパンギーナ | 566例 | （堺市　68例） |
| ④溶連菌感染症 | 526例 | （堺市　57例） |
| ⑤咽頭結膜熱 | 144例 | （堺市　6例） |

府下291医療機関（堺市29）から

| | | |
|---|---|---|
| インフルエンザ | 212例 | （堺市　26例） |

前週比4．6％増の3，131件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比8％減、堺市で前週96例→今回105例であった。RSウイルス感染症が府下で13％減、堺市で80例→55例であった。定点当たり大阪府が3．86→3．34、堺市が4．21→2．89。ヘルパンギーナが府下で110％増、堺市で48例→68例であった。定点当たりは府下が1．41→2．95で、堺市は2．53→3．58。溶連菌感染症が府下が11％増、堺市で前週63例→今回57例。咽頭結膜熱が府下で17％減、堺市で前回21例→今回6例であった。

インフルエンザが府下で前週187例→212例で13％増、堺市で前週9例→今回26例であった。定点当たり大阪府は0．64→0．73、堺市で0．31→0．90であった。

府下291医療機関（堺市29）から

新型コロナウイルス感染症　968例（堺市　117例）

大阪府定点　3．33　　堺市定点　4．03

大阪府の年齢層別の報告数

| 0歳 | 1歳から4歳 | 5歳から9歳 | 10歳から19歳 | 20歳から29歳 | 30歳から39歳 | 40歳から49歳 | 50歳から59歳 | 60歳から69歳 | 70歳から79歳 | 80歳以上 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 29 | 47 | 70 | 210 | 106 | 58 | 111 | 106 | 77 | 76 | 78 | 968 |

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週797例→今回968例で21％増、定点当たり2．75→3．33に、堺市は前週82例→今回117例で43％増、定点当たり2．83→4．03であった。5類感染症に移行してから、3週連続で増加した。

---

風疹の報告はなかったが、麻疹が大阪市と豊能ブロックで各1例ずつ、合計2例の報告があった。